

令和 6 年度

常磐自動車道

R 6 湯ノ岳パーキングエリア拡幅設計

特記仕様書

令和 6 年 6 月

東日本高速道路株式会社 東北支社

いわき管理事務所

目 次

第1章 総則

1－1	調査等概要	1
1－2	適用する共通仕様書	1
1－3	管理技術者の経験及び資格	2
1－4	現場作業責任者の資格	2
1－5	照査技術者の資格	2
1－6	配置技術者	2
1－7	資料の貸与	3
1－8	受注者相互の協力	3
1－9	部分引渡し	3
1－10	計画工程表	4
1－11	履行報告	5
1－12	調査等打合簿の作成及び提出について	5
1－13	工事記録情報の作成及び提出について	5
1－14	保安に関する事項	6
1－15	合同現地踏査	7

第2章 業務細部に関する事項

2－1	業務の内容	7
2－2	業務の細部	7
2－3	路線測量	7
2－4	地形測量	8
2－5	測量業務 交通費・日当・宿泊費	8
2－6	連絡等施設設計	8
2－7	附帯工設計	9
2－8	舗装設計	10
2－9	工事発注用図面作成	10
2－10	打合せ	10
2－11	設計業務 交通費・日当・宿泊費	11
2－12	成果品	11

第3章 補足事項

3－1	現地立ち入りについて	11
3－2	補償費について	11
3－3	設計図書の変更及び追加が予想される内容	11
3－4	遠隔立会	11

添付資料

様式－1 工事記録情報 完了届

様式－2 計画工程表(例)

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 常磐自動車道 R6湯ノ岳パーキングエリア拡幅設計

1-1-2 路線名 常磐自動車道

1-1-3 履行箇所 自) 福島県いわき市常磐藤原町兔沢 (いわき湯本IC)
至) 福島県いわき市好間町北好間 (いわき中央IC)

1-1-4 主な履行内容

路線測量	
現地踏査	0.47 km
縦断測量	0.47 km
横断測量	0.47 km
地形測量	
詳細測量	2.68 万m ²
休憩施設拡幅設計	
設計計画	0.47 km
平面・縦断設計	0.47 km
平面図作成	0.47 km
平面線形図作成	0.47 km
横断図作成	0.47 km
標準横断図作成	2 枚
用排水設計	0.47 km
数量計算	0.47 km
附帯工設計	
擁壁工設計 (重力式擁壁)	3 断面
詳細図作成A	28 枚
詳細図作成B	2 枚
舗装設計	
縦断図作成	0.47 km
標準横断図作成	2 枚
数量表作成	1 式
工事発注用図面作成	
図面修正A	2 枚

1-1-5 履行期間

履行期間は、契約保証取得の翌日から450日間とする。

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和5年7月版とする。

1－3 管理技術者の経験及び資格

1－3－1 管理技術者の経験

管理技術者の経験については、当該業務の入札公告（説明書）に示すとおりとする。

1－3－2 管理技術者の資格要件

共通仕様書 1－7－1「管理技術者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告（説明書）に示すとおりとする。

1－4 現場作業責任者の資格

共通仕様書 1－8－2「現場作業責任者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告（説明書）に示すとおりとする。

1－5 照査技術者の資格

共通仕様書 1－9－2「照査技術者の資格要件」については、共通仕様書によらず、当該業務の入札公告（説明書）に示すとおりとする。

1－6 配置技術者

共通仕様書 1－11 の規定によらず、次のとおりとする。

当該業務にかかる入札前の競争参加資格申請書、参加表明書または技術提案書（以下「参加表明書等」という。）を発注者に提出した調査等に当たっては、管理技術者、現場作業責任者または照査技術者は、参加表明書等の「配置予定管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者の経験及び能力の資格・実績等、成績等の記載欄」に記載した者を原則として契約期間中配置しなければならない。なお、死亡、傷病、退職、出産、育児等やむを得ない理由により、配置することが困難となった場合は、その理由及び別に配置する技術者の氏名、資格及び業務経験等を記載した書面を付して監督員の承諾を得なければならない。なお、監督員の承諾を得て新たに配置する技術者は、原則として下記の要件を満足する者でなければならない。

- （１）当該業務の入札公告（説明書）に示す「管理技術者、現場作業責任者、または照査技術者に求めた資格及び業務経験」と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

1-7 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 及び 5-2-3 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
4級基準点測量成果	常磐自動車道 いわき管理事務所管内 休憩施設改良設計	契約締結の日の翌日より 7日以内	紙
土質地質調査結果報告書	R5いわき管内盛土のり面 対策工調査設計	令和6年10月末	電子成果品
連絡等施設完成図 (平面図、地形図、実測 縦断面図、実測横断面図、線 形図)	—	契約締結の日の翌日より 7日以内	電子データ (CAD 又は TIFF)

1-8 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
令和6年度 東北支社管内 諸設備支障移転設計	令和6年4月1日～ 令和7年10月31日	(株)ネクスコ・ エンジニアリン グ東北	東日本高速 道路㈱	成果品の使用

1-9 部分引渡し

契約書 38 条の「指定部分」及びその引渡し時期は下表のとおりとする。

指定部分	引渡し時期
平面図、縦断面図、標準横断面図、横断面図	令和7年1月

1-10 計画工程表

1-10-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-7「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1-9-3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
路線測量	現地踏査	
	縦断測量	
	横断測量	
地形測量	詳細測量	
連絡等施設設計 休憩施設拡幅設計	設計計画	
	平面・縦断設計	
	平面図作成	1/500、1/1000
	1/200 詳細平面図作成	
	平面線形図作成	
	横断図作成	
	標準横断図作成	
	用排水設計	
	数量計算	
附帯工設計	擁壁工設計（重力式擁壁）	
	詳細図作成 A	
	詳細図作成 B	
舗装設計 連絡等施設設計	詳細平面図作成	1/200
	縦断図作成	
	標準横断図作成	
	数量表作成	
工事発注用図面作成	図面修正 A	
打合せ		

1-10-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-14-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1-1-1 履行報告

1-1-1-1 工程の管理

共通仕様書 1-2-4 「履行報告」に下記を追加する。

(1) 受注者は、共通仕様書 1-1-4-1 に規定する計画工程表（様式—2）を作成するにあたって、作業計画に影響する懸案事項がある場合は、その内容を明記するとともに、課題解決のための受発注者責任分担、対応者（監督員又は受注者）及び対応時期を明記するものとする。

(2) 前項の規定に従い作成した計画工程表を、受発注者双方で確認し認識を共有するものとする。

(3) 受注者若しくは発注者は、計画工程表に明記した事項に変更が生じた場合、速やかに記載事項を修正するとともに、修正した計画工程表を受発注者双方で認識し共有するものとする。

1-1-2 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等を除く）に受注者へ返送するものとする。

1-1-3 工事記録情報の作成及び提出について

(1) 共通仕様書 1-4-3-1 「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 5 年 7 月版とする。

(2) 受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（様式—1）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

(3) 工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路㈱東北支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

1-1-4 保安に関する事項

1-1-4-1 調査用車両の区別

受注者は調査に使用する車両と一般車両の区別をするため、以下に示す調査用車両の標示と同等以上の標示板を設置するものとする。なお、標示内容の変更を監督員が指示した場合、受注者はその指示に従わなければならないものとする。

調査用車両標示板参考図

常磐自動車道 R6湯ノ岳パーキングエリア拡幅設計 調査用 車 両 受注者名 (□□)

材質：耐水合板、強化プラスチック、

布製又はラミネート加工した印刷物等

色彩：黄色地に黒文字

寸法：前部標示板

乗用車等：A4サイズ

トラック、ダンプ等：B4サイズ

後部標示板

トラック、ダンプ等：縦30cm×横90cm

その他の全車両：A3サイズ

字体：丸ゴシック体（受注者名の文字の大きさは、他の文字より大きめにする）

□□：受注者車両の通し番号

1-1-4-2 標識等の設置

共通仕様書1-36-1「安全対策」を実施する場合には、必要とする箇所及び期間において、工事標示板、標識等の交通安全施設を設置するものとする。

1-1-4-3 光通信ケーブル等損傷事故防止対策

1-1-4-3-1 光通信ケーブル等損傷事故の防止

受注者は、高速道路に埋設されている光通信ケーブル等管路の損傷事故を防止するために埋設物の近接箇所の工事の施工にあたっては、東日本高速道路㈱、KDDI㈱「光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアル（令和3年7月）」（以下「マニュアル」という。）に基づき万全の措置を講じなければならない。

1-1-4-3-2 光通信ケーブル等損傷事故防止監理者

（1）受注者は、高速道路に埋設されている光通信ケーブル等管路の損傷事故を防止するため、調査の計画、現場指導等の強化を実施する専任の光通信ケーブル等損傷事故防止監理者を定め、監督員に通知しなければならない。

（2）光通信ケーブル等損傷事故防止監理者は、マニュアルの内容を十分理解し、光通信ケーブル等管路の損傷事故防止に関して万全の措置を講じられるよう作業員に安全教育の徹底を図り、指導及び監督を行うものとする。また、試掘時及び近接工事作業時に現場に立ち会い、事故防止に関する指導、監督を行わなければならない。

（3）光通信ケーブル等損傷事故防止監理者は、管理技術者・現場作業責任者及び照査技術者と兼ねることができるものとする。

1-14-4 保安に関する費用

本特記仕様書 1-14-3 のうち光通信ケーブル等の試掘工が生じる場合には、別途監督員と協議するものとする。本特記仕様書 1-14-1、2 に要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

1-15 合同現地踏査

合同現地踏査は、調査等共通仕様書に規定されている受注者が行う現地踏査に発注者が同行して現地状況等の把握のほか、当該業務の課題及び契約内容について確認を行うものをいう。

合同現地踏査は、業務着手後速やかに行うことを原則とし、実施時期及び実施方法については受発注者協議のうえ決定するものとし、踏査に伴い確認した事項は調査等打合せ簿に記録し、受発注者で相互に確認するものとする。

なお、業務の追加・変更が発生した場合、又は共通仕様書に規定のない業務において発注者がその必要性を認めた場合は、合同現地踏査を実施するものとし発注者は必要な費用を負担するものとする。

また、合同現地踏査により新たな課題等が発生した場合は、必要に応じて計画工程表を見直すものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、設計図書及び監督員の指示に従って行う、常磐自動車道 湯ノ岳PA（上下）に関する測量及び駐車場部レイアウト検討に向けた詳細設計である。

2-2 業務の細部

設計にあたっては、設計にあたっては、共通仕様書第2章「測量」、共通仕様書5-4「連絡等施設設計」、5-5「附帯工設計」、5-6-2「連絡等施設設計」を適用する。

2-3 路線測量

2-3-1 作業条件

路線測量の作業条件は次のとおりとする。

- (1) 地域区分：耕地（平地）
- (2) 単曲線換算曲線数：2
- (3) 測定幅：80m
- (4) 測定間隔：20m

2-3-2 現地踏査

受注者は、契約締結後速やかに現地を踏査し、設計に必要な現地状況等の基本的な事項を把握するものとする。また、完成図書等の貸与資料と現地が著しく相違している場合には速やかに監督員に報告するものとする。

2-3-3 縦断測量

縦断測量とは、共通仕様書 2-6-5 「縦断測量」に基づき、連絡等施設設計に必要な縦横断平面データ等を作成するための業務をいう。地域区分は耕地（平地）とし、条件は参考図に記載のとおりとする。

2-3-4 横断測量

横断測量とは、共通仕様書 2-6-6 「横断測量」に基づき、連絡等施設設計に必要な縦横断平面データ等を作成するための業務をいう。地域区分は耕地（平地）とし、条件は参考図に記載のとおりとする。

2-4 地形測量

2-4-1 詳細測量

詳細測量とは、共通仕様書 2-8-1 「詳細測量」に基づき、連絡等施設設計に必要な詳細平面データ等、共通仕様書 2-8-4 「成果品一覧表」に示す成果品を作成する業務をいう。地域区分は耕地（平地）とする。

2-5 測量業務 交通費・日当・宿泊費

測量業務 交通費・日当・宿泊費とは、測量業務の外業に関する、交通費・宿泊費・日当のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

2-6 連絡等施設設計

2-6-1 設計条件

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1) ランプ規格 | : A |
| 2) 計画交通量 | : 12,400 台／日（本線断面交通量） |
| 3) 上下区分 | : 上下線 |

2-6-2 休憩施設拡幅設計

休憩施設拡幅設計とは、貸与資料及び測量の結果を基に、駐車マス増加を目的に既存施設の園地部を掘削・整地し駐車場を拡幅するための詳細設計であり、施工計画検討・駐車場の平面・縦断線形の確定・横断勾配の決定・用排水設計・駐車マスの配置計画・図面作成及び数量算出を行うものをいう。

休憩施設拡幅設計は、共通仕様書 5-4-3 「詳細設計」によるものとする。

2-7 附帯工設計

2-7-1 擁壁工設計

擁壁工設計とは、共通仕様書 5-5-2「擁壁工設計」に基づき、測量の結果を基に、駐車マス増加を目的に既存施設の盛土のり面部をランプ及び歩道として拡幅するための詳細設計である。

本設計は次に示す箇所について行うものとする。

番号	測点	種別	延長 (m)	設計区分	同一設計区分	断面数	すべり安定計算の有無	備考
1	169.08K P～ 169.14K P 付近	重力式 擁壁	約 600m	詳細設計	—	3	有	基本断面以外

2-7-2 詳細図作成

詳細図作成とは、共通仕様書 5-5-4「詳細図作成」に準じて、工事に必要な詳細図作成及び数量算出を行うもので、詳細図作成の種類及び内容は下表に示すとおりである。

種別	種類	内 容	枚数	作成 難易度	簡易な 応力計算
詳細図作成 A	撤去等平面図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、既設排水工、交通安全・管理施設等附属物、道路照明、急速充電器、施設設備等の撤去等を示す平面図を作成するもの。	4 枚	簡単	無
	路面標示工図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、路面標示工の平面図（1/200）及び詳細図を作成するもの。	4 枚		
	舗装施工図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、既設舗装の切削から計画高までの舗装構成毎の施工範囲を示す平面図を作成するもの。	12 枚		
	用排水工図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、用排水工詳細図を作成するもの。	4 枚		
	施設設備関連図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、道路照明、急速充電器等の配置を示す平面図及び休憩施設拡幅後の駐車場レイアウトによる、照度分布や施設設備の配置・仕様等の提案を示す詳細図を作成するもの。	4 枚		
詳細図作成 B	施工ステップ図	特記仕様書 2-6-2「PA設計」に伴い、休憩施設を閉鎖することなく分割施工を行うための施工ステップ図を作成するもの。	2 枚	普通	無

2-8 舗装設計

2-8-1 連絡等施設設計

連絡等施設設計とは、本特記仕様書 2-6-2 「休憩施設拡張設計」の結果を基に、舗装設計を行うものである。

連絡等施設設計は、共通仕様書 5-6-2 「連絡等施設設計」によるものとする。

2-8-2 標準横断面図作成

標準横断面図作成とは、共通仕様書 5-6-2 (3) 「標準横断面図作成」に準じて、工事に必要な詳細図作成を行うもので、標準横断面図作成の種類及び内容は下表に示すとおりである。

図面種類	枚数	備考
舗装横断面図	2	

2-8-3 数量表作成

数量表作成とは、共通仕様書 5-6-3 「数量計算」に準じて、工事費の積算のための数量と工事発注のための数量を、数量算出要領に基づいて、当該設計区間の工事実施に必要なすべての項目について算出し、数量表を作成するものである。

2-9 工事発注用図面作成

2-9-1 工事発注用図面作成

工事発注用図面作成とは、共通仕様書 5-1-1 「工事発注用図面作成」の規定に従って作成するものをいい、図面の区分、成果品項目及び図面の修正率は、下記のとおりとする。

内訳書の項目	図面の区分	図面の修正率	図面の内容	枚数	設計計算	数量計算
図面修正 A	比較的簡易な図面	10%	平面図	2枚	無	無

2-10 打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査、完了検査を含め計 7 回とする。打合せ回数の内訳は下表のとおりとする。

打合せの検閲数量は 1 式とし、回数増減による数量の変更は行わないものとする。

ただし、業務内容の追加・変更が生じた場合には、打合せ回数の増減に伴う費用について、監督員と受注者とで別途協議するものとする。

なお、完了検査はウェブ方式により行うものとする。ただし、ウェブ方式による実施が困難な場合は、対面方式による実施について別途監督員と協議するものとする。

種別	打合せ回数	備考
初回	1	測量の現地踏査を含む
中間	4	測量実施後：1回 「測量業務 打合せ」を含む 連絡等施設設計、附帯工設計、舗装設計：3回 「設計業務 打合せ」を含む
業務内容確認検査	1	「設計業務 打合せ」を含む
完了検査	1	「設計業務 打合せ」を含む

2-1-1 設計業務 交通費・日当・宿泊費

設計業務 交通費・日当・宿泊費とは、技術業務直接人件費に関する、交通費・宿泊費・日当のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-1-2 成果品

報告書の表紙は、黒色地、金文字製本とする。

第3章. 補足事項

3-1 現地立ち入りについて

現地立ち入りの際は、事前打合せを行い調査に伴う立木等の伐採はできる限り行わないよう配慮し、伐採が必要な場合は、事前に監督員に確認しその指示に従うものとする。

3-2 補償費について

調査実施に伴う踏み荒し補償費等に伴う立会謝金を土地所有者に支払う事態が発生した場合は、これらに要する費用については別途監督員と協議するものとする。

3-3 設計図書の変更及び追加が予想される内容

- (1) 関係機関との協議に基づき、業務内容の変更及び追加する場合がある。
- (2) 測量、設計計画及びレイアウト比較・施設設備等の配置検討結果に伴い、連絡等施設設計の追加及び図面作成数量を変更する場合がある。
- (3) 測量及び詳細図等の縮尺種別を変更する場合がある。
- (4) 擁壁工設計の結果に伴い、擁壁種別を変更する場合がある。

3-4 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-2-3 立会い及び検査」に定める立会い及び検査について、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の工事等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、工事着手前に監督員と協議し定めるものとする。

監督員

_____ 殿

受 注 者
管理技術者

_____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名			
調 査 等 名			
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。

(履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

[illegible][illegible][illegible]

協議内容経緯等	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者
	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果

※作成時の留意事項

- ① 関係機関協議については該当事項をその都度記入のこと
- ② 協議待ちによる遅延の場合工程上のリザルカルを明示すること。
- ③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合、協議時に発注者に提示し確認を行うこと。

照査時期、照査内容、照査結果	照査① ・照査時期：基本条件、設計条件検討時 ・照査内容：基本条件の照査 ・照査結果：	照査② ・照査時期：設計方針、最優形式案決定時 ・照査内容：細部条件の照査 ・照査結果：	照査③ ・照査時期：成果品納入前 ・照査内容：成果品の照査 ・照査結果：
----------------	---	--	--